

「芸術文化振興ビジョン」改定の概要

1 趣 旨

兵庫県では芸術文化振興ビジョンを平成 16 年に策定し、芸術文化が県民の生活に息づき、芸術文化で人や地域を元気にする「芸術文化立県ひょうご」を目指してきた。

平成 27 年に現行ビジョンの終期を迎えるため、この間の諸情勢の変化を見据え、国の施策とも整合性をもたせながら、現行ビジョンの成果を踏まえた新たなビジョンに改定する。

2 改定の進め方

(1) ビジョン検討委員会の設置

芸術文化各分野の学識経験者等で構成する「兵庫県芸術文化振興ビジョン検討委員会」を設置し、意見、提言をいただく。

構成 学識経験者等 17 人

時期 平成 26 年 6 月～平成 27 年 3 月

(2) 改定方法

現行ビジョンの基本方向ごとに検証を行い、新たな課題に沿った今後の展開方向を定める。

【参考】現行ビジョンの構成

【基本方向】	【課題と展開方向】
1 芸術文化を創造・発信する	(1) 芸術文化を担う人材を育成する (2) 芸術文化の拠点機能を高める (3) 芸術文化を世界に発信する
2 芸術文化の“場”を育て広げる	(1) 地域で多様な“場”を育て広げる (2) 青少年が芸術文化に親しむ (3) 芸術文化施設を充実する
3 文化力を高め、地域づくりに活かす	(1) 生活文化を高める (2) 地域特性を発揮して、文化力を高める (3) まちづくりを進める (4) 産業づくりを進める
4 みんなで支え、総合的に取り組む	(1) 県民自らが芸術文化を支え育てる (2) 連携体制を整備する

(3) 改定時期

平成 27 年 3 月（予定）

検討委員会 年間スケジュール(案)

時 期		内 容	
H26	6月	上	検討委員会委員委嘱
		中	
		下	
	7月	上	
		中	第1回委員会開催
		下	
	8月	上	
		中	
		下	
	9月	上	
		中	
		下	
	10月	上	第2回委員会開催
		中	
		下	
11月	上		
	中		
	下	パブリックコメント実施	
12月	上	↓	
	中		
	下		
H27	1月	上	
		中	第3回委員会開催
		下	
	2月	上	
		中	
		下	
	3月	上	
		中	改定ビジョン公表
		下	